



飯坂ロータリークラブ 週報

創立	昭和33年(1958)5月5日
ガバナー	芳賀裕
ガバナー補佐	西川博美
会長	千葉政行
幹事	石川邦俊

地区活動目標

- 1.人々が手を取り合うのを促そう。
- 2.行動しよう。
- 3.ロータリー賞へ全クラブで挑戦しよう。
- 4.あの時(2011年3月)、これまで、そして未来を考えよう。
「復興フォーラム(仮称)への支援と協力

[ロータリー特別月間]
9月は基本的教育と識字率向上月間
(ロータリーの友月間)

2019 - 2020 年度

◆ 例会日/木曜日 12:30 ◆ 例会場/かむろみの郷 穴原温泉 匠のこころ 吉川屋

RI会長 マーク・ダニエル・マローニー 事務局/〒960-0211 福島市飯坂町湯野字新湯6 (吉川屋内) ☎(024)542-2226 Fax(024)543-1433
シキター・ロータリークラブ (アメリカ・アラバマ州)

ガバナー公式訪問 令和元年9月12日(木)

[会長あいさつ] 今日、朝から会長・幹事会をガバナーと進めて参りましたが、ガバナーは飯坂ご出身の方で、飯坂の歴史についてもレクチャーをいただきました。今日は我々が今年度クラブ内でどう進めていくかを中心に、皆さんに発表していただきながら、色々なアドバイスをいただきます。それでは、飯坂をこよなく愛されていらっしゃる芳賀ガバナーにご挨拶をいただきたいと思っております。宜しくお願いいたします。



[ガバナーごあいさつ] 2019年20年度国際ロータリー第2530地区のガバナーを7月1日より務めさせていただいております芳賀裕でございます。生まれも育ちもこの飯坂町ですので、この飯坂ロータリークラブは我が故郷と思っております。まずは先日の国際ロータリー会長がお越しになった際には、千葉会長はじめ飯坂クラブの皆様方には総出でお迎えとお見送りをさせていただきありがとうございました。畠さんには素晴らしいお部屋をご用意していただきましてありがとうございました。マローニーご夫妻からもおもてなしに感謝いたしますというお言葉をいただいております。今年度は地区研修協議会と来月の地区大会、来年3月に予定しております復興フォーラムを中心に色々な行事を飯坂で行わせていただきます。皆様にはお世話になりますが、この飯坂の地で行いたいという私の思いです。今日は会長・幹事会より協議をし、様々な課題があるとお聞きしました。これから事業計画をお聞きして、私のできる範囲でアドバイスを申し上げたいと思っておりますので、今日は長い時間ですが、宜しくお願い申し上げます。

SAA 佐藤真也 委員長 SAAの使命と任務を認識し、会長、幹事、各委員長とも密接に連絡を取り合い、秩序正しく品位があり、なおかつ楽しい例会になるよう心を配ります。そのために手落ちのない会場設営や来訪者への受付、案内を行うなどの6項目を推進し、今年一年活動してまいります。宜しくお願いいたします。

クラブ奉仕第一委員会 菅野浩司委員長 今年度も会員増強を最重点課題として取り組み、クラブはもとより、地域の活性化を図れるクラブにしていきたいと思っております。また、ロータリー情報委員会では様々な情報提供を行い、各々のレベルアップを図りながら、活力ある、そして、魅力あるクラブ作りに努めてまいります。

職業分類・会員増強・選考小委員会 二瓶 貢小委員長 当委員会の役割は会員増強のために行動計画を立てて実践することです。会員がいてはじめて効果的な活動を行うことができます。2年前の60周年に40名達成ができず、現在38名ですので、今年度中に40名に達して悲願を達成したいと思っております。

ロータリー情報小委員会 佐藤真也小委員長 会員各位のロータリーに関する知識と理解をより一層深めることを目的とし、それを達成するために、入会候補者への資料の提供や会員にロータリーの歴史や綱領及び活動に関する情報を提供するなど、四つの活動を行います。また、今年度も新会員オリエンテーションを含め実行してまいります。

クラブ奉仕第二委員会 村上裕司委員長 各小委員会の事業計画に基づき、事業がスムーズに実行できるように監督、指導しながら適正なクラブ運営を推進します。特に、プログラム、親睦活動両委員会は会の運営上、最も大事な委員会です。会員相互の信頼を深め、楽しく有意義な例会を開催し、出席率を高め、退会防止に努めてまいります。

親睦活動小委員会 紺野容樹小委員長 充実した活動を通してクラブ会員同士、また、会員家族の絆をさらに深める努力をしてまいります。委員会としましては、一人でも多くの会員、ご家族様が参加できるように各行事の魅力ある企画・運営に努めまるなど、4項目を活動方針とし一年間活動してまいります。

プログラム・出席小委員会 斎藤孝裕小委員長 当委員会の活動方針は、会長の基本方針に基づき、幹事、親睦活動委員会委員長はもとより、各委員会委員長の皆様との連携を図り、例会プログラムの企画を進めてまいります。また、会員の皆様が出席したくなるような楽しく魅力ある例会になるように四つの活動方針を立て活動してまいります。

公共イメージ・IT小委員会 松崎兼将小委員長 今年度の活動方針は、クラブ週報を継続して発行し、会員とその家族、その地域住民らにクラブ活動の意義を広く伝え、理解と支援を促進してまいります。活動計画としては、活動の記録と外部への広報を目的に発行し、読みやすい週報づくりに努め、新聞メディアやSNSを活用してまいります。

スマイリングボックス小委員会 中島定宏小委員長 当委員会はスマイリングボックスを所管しており、社会活動の資金源として、会員の自主的な拠金を促し、また、会員の慶事などを披露していただき、会員皆で祝福し、奉仕への協力をお願いいたします。今年度の目標額は160万円としてあります。以上、宜しくお願いいたします。

職業奉仕委員会 渡辺達也委員長 職業奉仕の役割と重要性を理解し、例会を通して会員同士が切磋琢磨し、自分自身と自分の職業を磨き、地域や国際社会に奉仕し、職業倫理の意識高揚に努めたいと思います。「四つのテスト」を唱和し、その理念を実践することや福島北高への出前講座の実施など四つの項目を掲げ活動してまいります。

社会奉仕委員会 生田目正志委員長 地域に根差した活動を行うため、地域社会のニーズや問題点を分析し、よりよい事業の立案や解決策の提案などを実践してまいります。飯坂小学校太鼓クラブへの支援、「花ももの里」美化活動協力、福島北高ボランティアクラブ活動支援、同校 ILC 結成の研究などの活動を進めてまいります。

国際奉仕委員会 鈴木重忠委員長 他国の人々との国際理解、親善、平和を推進する活動を目的とし、ロータリーの精神にのっとり、国際奉仕、国際交流を実践してまいります。飯坂八幡神社の秋の例大祭に合わせ国際交流フェスティバルの実施、外国人をゲストとしてお招きしてスピーチをしていただく、継続事業である100円募金などの活動を掲げております。宜しくお願いいたします。

青少年奉仕委員会 大内勝行委員長 社会環境の急激な変化、家庭や地域、社会全体のモラルの低下などにより、青少年の自立心、社会性の遅れ、自己中心的な考え方や問題行動も考えられます。①インターネットが普及し、いじめの問題も大きく影響を与えている。②薬物には手を出さない、買わない、騙されない、断る勇気が大切と掲げました。

ロータリー財団委員会 小笠原尚史委員長 ロータリー財団の使命は、国際規模の人道、教育的、文化交流のプログラムを通して、世界理解、親善、平和を達成できるように支援することです。具体的には、ポリオ・プラスプログラムへの貢献やクラブ年次寄付目標一人150ドルについては当クラブでは全員がクリアできると思います。また、ポール・ハリス・フェローにつきましても4名が該当いたします。特にロータリー財団月間ではロータリー財団への理解と支援を呼びかけたいと思います。その他、補助金プロジェクトへの参加の検討やロータリーカードの利用推進などの活動を進めてまいります。

米山記念奨学会委員会 安斎忠作委員長 米山記念奨学会及び地区奨学会から提供される資料により奨学事業の歴史や目的など、また、地区の現状を会員に理解していただき、そのために関連する委員会と密接に協力しあい活動します。今年度の当クラブの目標は、普通寄付一人5,000円、特別寄付一人10,000円の達成をお願いします。奨学生の受け入れでは、現在、レー クアン ダットさんをお世話いたしておりますが、引き続き奨学生の方をお引き受けして、お世話できればと思っております。

戦略計画委員会 菅野浩司委員長 国際ロータリーの戦略計画及び地区の目標に基づき、クラブ活性化のために当委員会でも効果的に活動してまいります。会員基盤の維持と強化として、会員数40名の達成と出席率の向上、退会防止に努めます。また、ロータリーのビジョン声明「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指します」を実践していきたいと思っております。そして、公共イメージの向上のために企画立案をし、ロータリー賞へ挑戦いたします。



【ご講評】 私の方からコメントさせていただきます。まず、**SAA**ですが各委員会と連絡を密に取るというのは大切な事です。SAAの権限は絶大なものですので、その権限を規則正しい例会にするというところで使っていただきたいと思っております。**クラブ奉仕第一委員会**ですが、これはクラブの管理という面できちっと管理をしていくというのは重要な役割になります。一番は会員基盤の充実と拡大が重要です。**職業分類・会員増強・選考委員会**は、職業分類ではロータリーは多様な方が集まっている団体ですので、職業分類をまず念頭において未充填の職種の方をお誘いすることからスタートします。今年4月の規定委員会で大きな変更点がありました。会員同種は50名以下のクラブで7月から人数制限が外れました。会員増強について、委員会にお任せというのではなく、会員みんなが増強委員として、一人が一人を連れてくるということをお願いしたいと思います。選考では、この飯坂を担っていけそうな方をお誘いすることをお願いしたいと思います。また、入会された方にはカウンセラーを付けていただきたいと思います。**ロータリー情報委員会**ですが、今、ロータリー情報は溢れているようで目にする事は少ないと言われております。手続き要覧がありますが、その中のロータリーの歴史や理念の内容はMy ROTARYに移動してしまいました。地区ではRLIという研修をご用意しております。ぜひご参加いただきたいと思います。**クラブ奉仕第二委員会**ですが、これはクラブの



運営で、五つの小委員会をまとめて運営していきますと村上委員長からお話がありました。詳しくみていきますと、[親睦活動委員会](#)について、ここに掲げているものは今年度マローニー会長がおっしゃった活動そのものです。マローニー会長はロータリーの活動の中に家族を参加させて下さいとおっしゃっています。まさに飯坂クラブの親睦活動は実践されています。[プログラム・出席委員会](#)ですが、ロータリー月間を中心とした企画では、地区で各委員会の委員長、副委員長がおりますので、ぜひ呼んで話をさせていただきたいと思います。会員スピーチの企画ですが、会員が自分の仕事の話をする機会を作っていただきたいと思います。他の仕事の内容はあまり知りませんので、それを知っていただく機会として会員スピーチは大切です。また、ゲストスピーチや職場訪問例会ですが、これからご入会いただきたい方にスピーチをお願いしたり、その事業所に職場訪問したりと、その代表の方に入らせていただくという流れでつないでいただきたいと思います。[出席委員会](#)ですが、なかなか出てこないとおっしゃいますので、そういう会員には会員スピーチをお願いしたいと思います。また、例会時に委員会の発表がありますが、できるだけ委員の方に発表していただくという機会を作ってください。委員一人一人が企画や運営に加わるということも含め、報告なども例会の中でやっていただきたいと思います。[公共イメージ・IT委員会](#)ですが、広報については松崎委員長が専門ですのでお任せをするとしまして、会報は周年記念誌を出す時の基本になってきます。これは出し続けることをお願いしたいと思います。また、週報の中では会員のコーナーとして近々の情報などを掲載していただきたいと思います。ITでは、My ROTARYの登録と活用をお願いしたいと思います。[スマイリングボックス委員会](#)ですが、奉仕活動に皆さんから提供いただくということで、小委員長はじめ委員の方、にこやかに会員の財布のひもが緩むようにしていただいて、160万円はかなり高額な目標ですので、達成されますようお願いいたします。[職業奉仕委員会](#)ですが、今年度は地区の職業奉仕として佐藤喜市郎さんをお願い申し上げまして、14日地区のセミナーが開かれます。職業奉仕委員会としては、自分を磨き、職業を磨く機会をどういう風にクラブとして設営するかということが大切になってくるかと思えます。自分の日々の行動をチェックしていく「四つのテスト」を唱和されておりますが、その他にもロータリーの目的や行動規範を唱和したり、ロータリアンが身に付けていかななくてはならないものはこういうものだというものを身に付けていただきたいと思えます。北高での出前講座は素晴らしい大切な取り組みです。[社会奉仕委員会](#)ですが、これも飯坂の歴史を引き継いでおられます。太鼓クラブの活動支援や花ももの里への協力など、様々な取り組みをされております。社会奉仕は地域で必要とされている活動は何なのか。それを調査することから始まります。62年の長い歴史がありますので、先輩方が続けてきた活動があると思えます。しかし、それは見直しが必要だと思えます。他の団体がすでに取り組んでいるのであれば、それはおまかせして、割り切ってやっていくということも考えていただきたいと思えます。[国際奉仕委員会](#)ですが、飯坂の例大祭に外国の方々に参加していただいて、日本のお祭りを体験していただくというのは素晴らしい活動だと思えます。米山奨学生、交換留学生に参加を募って、一緒に盛り上げていくというのは大変素晴らしいと思えます。[青少年奉仕委員会](#)ですが、地区でも大変力を入れております。インターアクトクラブは2530地区内では、飯坂クラブが一番早く聖光学院インターアクトクラブを提唱されました。本当に先駆けをやってこられました。残念ながら聖光学院とのお考えが合わなくなってしまうということですが、北高校との接点があるということですので、つないでいていただきたいと思えます。また、中学校のインターアクトクラブも県内に二つあります。大鳥中学校でも働きかけをしていただいて、ローターアクトクラブもごぞいます。県北の若い人たちに入会していただいて育てたいと思っております。飯坂クラブからもご推薦していただきたいと思えます。[ロータリー財団委員会](#)ですが、財団の目標は一人150ドル、ポリオは30ドルをお願いしております。ポール・ハリス・フェローやベネファクターなどもクラブそれぞれが計画的に出されている所も多いと思えますので宜しくお願いいいたします。[米山奨学会委員会](#)ですが、今もお世話していただいております。当地区では24名お世話しておりますが、全クラブでお世話するのは叶わないので、他のクラブから米山奨学生を招待してお話をさせていただくというお誘いがあると思えます。またそれを各クラブも楽しみにしていると思えますので宜しくお願いいいたします。この米山の目的は世界平和につなげていくというのが最終目標です。奨学生は学友となります。学友が社会に出て、世界で色々な活動をしていく。世話クラブがずっとつなげてそれを見守っていく。お世話をしたお父さんお母さんが我が子のように見守っていくということが大切になります。最後に[戦略計画委員会](#)ですが、国際ロータリーではビジョン声明を出しております。ロータリーは世界で手を取り合って行動するという目標に掲げておりますが、そのためにどうしたらいいのかを決めたのが戦略計画なのです。70周年の時の飯坂クラブの姿を視野に入れて、その時に飯坂クラブにはどういう会員がいて、どんな活動をしているのか、地域ではどんな立場にいるのか、今の会員さんがどういったクラブにしたいのか調査をしていただいて、皆さんの思いをまとめていってほしいと思えます。これは大変大きな事業です。しかし、それをやることで例えば70周年の飯坂クラブのビジョンが見えてくれば、具体的な戦略が出てきます。まずは、飯坂クラブがどう育っていくのか、いってほしいのか、会員共通の考えをまとめていただきたいと思えます。



全体的に飯坂さんは62年の歴史の上に培われた様々なノウハウもありますので、これから発展を遂げていくであろうと思えます。若い方々がたくさん入っておられ、ベテランと若い方々と調和が取れている様子がわかります。これからは、飯坂という中に限定するのではなく活動を広げて、他の地域との交流も進めさせていただきたいと思えます。視野を広げた活動をこれからも目指していただきたいと思えます。ありがとうございました。

第10回 [2977] 例会報告

令和元年 (2019) 9月12日(木)

出席委員会報告

言行はこれに照らしてから 「四つのテスト」

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

- ◆開 会 点 鐘 千葉政行 会長
- ◆ロータリーソング [奉仕の理想] 渡辺達也 会員
- ◆四つのテストの唱和 長谷部弘 職業奉仕委員

会員総数	38名
出席会員	33名
欠席会員	5名
出席率	86.84%

◆お客様紹介

- 🌸国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀 裕 様 福島中央RC 【職業分類：司法書士】
- 🌸国際ロータリー第2530地区副幹事 紺野 信 様 福島中央RC 【職業分類：食料品卸】
- 🌸東北第二分区ガバナー補佐 西川博美 様 福島しんたつRC 【職業分類：建材資材】
- 🌸東北第二分区幹事 山田 稔 様 福島しんたつRC 【職業分類：清掃品レンタル】

..... lunch time

【ごあいさつ 東北第二分区ガバナー補佐 西川博美 様】 今日のご苦勞様でした。先日のIMでは分区全総力を挙げて大盛会で終了することができましたこと御礼を申し上げます。その中のロータリー賞への挑戦ですが、飯坂クラブさんは佐藤真也会長年度に受賞されております。今年度の計画書にもございますので、第二分区から全クラブが取れるようにお願いしたいのが一つと、RLIについて、福島で開催しますので若い人たちを出していただいて、勉強していただきたいと思っております。宜しくお願いいたします。

◆**会長あいさつ** 今日ではガバナー公式訪問ということで、色々なアドバイスを頂戴いたしました。私の年度は「ロータリーを大いに楽しもう」ですから、これからも色々な所に出かけて行きたいと思っております。11月に北クラブさんとの合同例会を開催しますし、他クラブさんとも交流を広めていきたいと思っております。先日のガバナー歓迎晩餐会の席上で、芳賀ガバナーから「摺上川」のお酒の差し入れがありました。飯坂頑張れというエールだったと思っております。ありがとうございました。



◆幹事報告 石川邦俊 幹事

- A. 来 信**
- ①ガバナー 芳賀 裕 氏より
「規則・手続委員会セミナーの案内」
と き 10月6日(日)
と ころ 南東北総合卸センター協同組合
 - ②2018-19年度ガバナー 平井義郎 氏より
「2018-19年度地区運営等に関するアンケート調査報告書」
「公共イメージIT向上に関する調査について」
- B. メーキャップ報告**
9/9 芳賀裕ガバナー歓迎晩餐会 千葉政行、石川邦俊、服部裕一、堀切孝敏、菅野浩司、村上裕司、生田目正志、西條博之、佐藤喜市郎、佐藤真也、篠木勝司、鈴木重忠 各会員

◆スマイリングBOX 中島定宏 委員長 【合計3-121】

国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀 裕 様	10,000円	ガバナー公式訪問に際しお祝い	西川博美 様	7,000円	ガバナー公式訪問に際しお祝い	
千葉 政行 会員	J	芳賀ガバナーをお迎えして	宜しくお願ひ致します。	篠木 勝司 会員	J	芳賀ガバナーをお迎えして
佐藤 真也 会員	H	国際ロータリー第2530地区芳賀裕ガバナーならびに	紺野信地区副幹事をお迎えして	石川 邦俊 会員	H	ガバナーをお迎えして
高 隆章 会員	H	芳賀ガバナー、西川ガバナー補佐をお迎えして	二瓶 貢 会員	H	芳賀ガバナーをお迎えして	
佐藤喜市郎 会員	H	第2530地区芳賀裕ガバナー公式訪問を祝って	西山 友幸 会員	H	芳賀裕ガバナーをお迎えして	
吾妻 一夫 会員	H	第2530地区芳賀裕ガバナー訪問をお迎えして	中島 定宏 会員	H	ガバナー、ガバナー補佐をお迎えして	
大内 勝行 会員	S	芳賀ガバナー、紺野副幹事をお迎えして	本日は宜しくお願ひいたします。	安斎 忠作 会員	S	芳賀ガバナーをお迎えして
菅野 浩司 会員	S	芳賀裕ガバナーをお迎えして	小笠原尚史 会員	S	ガバナー訪問を祝して	
堀切 孝敏 会員	S	芳賀ガバナーをお迎えして	鈴木 重忠 会員	S	芳賀ガバナーをお迎えして	
服部 裕一 会員	S	芳賀ガバナーをお迎えして	紺野 容樹 会員	S	芳賀ガバナーをお迎えして	
中野 哲郎 会員	S	芳賀ガバナーをお迎えして	斎藤 孝裕 会員	T	芳賀ガバナーをお迎えして	
渡辺 達也 会員	T	芳賀ガバナーをお迎えして	西條 博之 会員	T	クラブ協議会欠席おわび	
村上 裕司 会員	T	芳賀ガバナーをお迎えして	本日早退おわび			
松崎 義将 会員	T	芳賀ガバナーをお迎えして	&前回欠席お詫びです。			
鈴木 牧子 会員	T	ガバナー、ガバナー補佐の公式ご訪問をいただき貴重なご指導ありがとうございます。				
永井 秀典 会員	T					

◆ゲストスピーチ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 芳賀 裕 様

まずは、マローニー会長ご夫妻が当地を訪れた際には、飯坂ロータリークラブの皆様方のお出迎えとお見送りに感謝申し上げます。早速ですが、皆様にはマローニー会長の動画を見ていただき、その後でお話をいたします。今年度のマローニー会長は4つの強調事項を掲げております。会員基盤を拡充、家族と一緒にロータリーを楽しむ、会長になるハードルを高くしない、国連との関係を大切に、そういった考えを受けて、地区大会テーマは「つなごう、奉仕の心を！」と掲げさせていただきました。皆さんは「不易流行」という言葉をお聞きになったことがあると思います。ロータリーでは、変わってはいけないもの、時代と共に変わっていくもの、そういったものをうまく先輩方がつないできたのではないかと思います。不変的なものは「ロータリーの奉仕の理念」です。114年の間の「流行」の部分は、先輩方が色々な面で柔軟性をもってロータリーを変革してきたので今のロータリーがあります。もう一つお話ししたいのが、復興フォーラムについて、来年3月21日22日にパルセ飯坂で行います。来年の3月11日で震災から9年になります。全国のロータリアンの方に集まっていただいて開催しようと企画しております。終わりに、マローニーさんは「ロータリーの素晴らしさは人びとをつなぐことです。会員だけでなく家族の参加を歓迎します。ロータリーは職業におけるネットワーク作りと関係構築を促します。ロータリーは私たちが国際的なコミュニティと結び付けます」と皆さんに伝えてほしいとおっしゃって帰られました。私は年度始めから「みんなでロータリーを楽しみましょう」と申し上げております。楽しく活動する姿を地域の方々が見て、あの集まりに入りたいと思っただけのように、まず私たちから楽しみたいとお願ひ申し上げまして、スピーチを終わらせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



◆閉 会 点 鐘 会長

■第4回理事会開催 9月12日(木) 13:30~「吉川屋」

《内 容》①国際交流フェスティバルについて ②地区大会について ③10月の例会プログラム ④その他
《出席者》千葉政行、石川邦俊、鈴木重忠、吾妻一夫、菅野浩司、紺野容樹、大内勝行、斎藤孝裕、佐藤真也、渡辺達也、佐藤喜市郎、安斎忠作 以上の会員